



## 先月の山行

- ☆ 10月16日(日) 称名滝 山行報告参照  
 ☆ 30日(日) 倉ヶ岳 山行報告参照

## 11月の予定

- ★ 10日(木) 例会  
 ☆ 13日(日) 大師山～三頭山 登り3時間危険なし  
 ☆ 27日(日) 鷲鞍岳 九頭竜 登り2時間危険なし

## 12月の予定

- ★ 7日(水) 忘年会 丸八 0776-26-8108  
 駅東徒歩10分御幸 1-1-9 会費5千円  
 幹事 宮本重信  
 ☆ 11日(日) 飯降山 大野一望登り3時間危険なし  
 CL 宮本重信  
 ☆ 18日(日) 寺尾観音 228mと海岸ハイキング  
 CL 荒川勝巳  
 ☆ 新年1月 2日(月) 荒島岳 雪山装備必要  
 CL 荒川勝巳  
 12日(木) 例会

冬季は積雪を考慮して計画を致します。

## 山行申込み方法

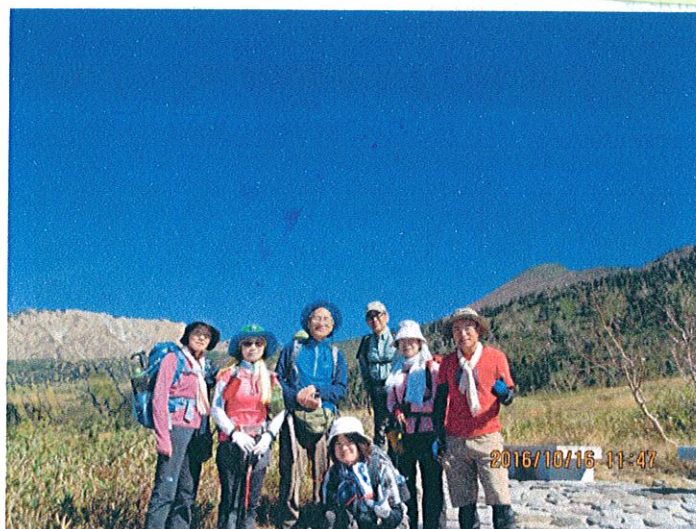
- ・山行申込みの基本は例会時です。  
(都合により例会に出席できないが、山行込みをした場合は、例会当日20時半頃、宮本の携帯 090-8260-8108へ連絡してください。)
- ・例会時に未定であったり、山行申込済で都合によりいけなくなった場合は、前々日夜までに山行リーダーへ直接連絡してください。

## 山行計画書を提出して下さい

クラブ山行の場合はリーダーが、個人山行の場合はそれぞれで山行前日迄に宮本会長まで。

2016年10月16日

称名滝～弘法～弥陀ヶ原



星がきれいに見える4:30、雪研を出発しました。小矢部辺りで東の空が明るくなり始め、淡いピンク色オレンジ色が美しい。山の稜線がくっきり見えてきました。良い日になりそうです。

滝に通じる道にはゲートがあり、7:00 開門でした。駐車場に車を止めて外に出ると、寒くて、寒くて。気温は2・3度ぐらい。準備体操をしても寒いので、ヤッケを着て出発です。

橋を渡って、右に八郎坂の石碑があり、そこが登山道の入り口です。

途中、展望台や木々の間から滝を見ながら登って行きます。水の量が多く迫力があります。太陽の光で一層白く見えてきれいです。ただ、残念ながら私には、左側が絶壁、それに石が濡れていて足元が気になり、ウキウキには程遠い気分です。

紅葉は余り綺麗では無い様な気がしました。まだ、早いのか今までの気温が高過ぎたのか、イマイチでした。帰路は日が当たり綺麗な箇所もあり、黄色が良かった。弥陀ヶ原の木道を散策し、弥陀ヶ原ホテルの近くで、昼食をとりました。大日岳・奥大日岳等をバックに写真を撮り、帰路に。八郎坂の下りは、私にとって、ここに書き表せないほど大変な思いをしました。他の人たちが

何で怖くないのか不思議です。登りより下りの方が時間が掛った感じがしています。私のサポートに大変感謝しています。

帰りに、大きなホテルのお風呂に入ってきました。

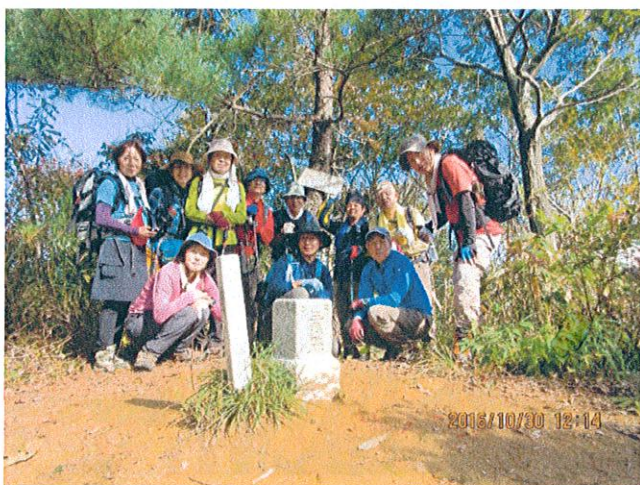
18:30、雪研に到着。有難う御座いました。

## 倉ヶ岳 565m

日時 2016年10月30日(日)

参加者

報告者



石川県鶴来町の倉ヶ岳に登ってきました。

予備知識ゼロでの登山は初めてです。日野山より低いと聞いて少し安心。

雪研7時集合、鶴来町到着8時半ごろ、役場支所の駐車場の隅っこに駐車。

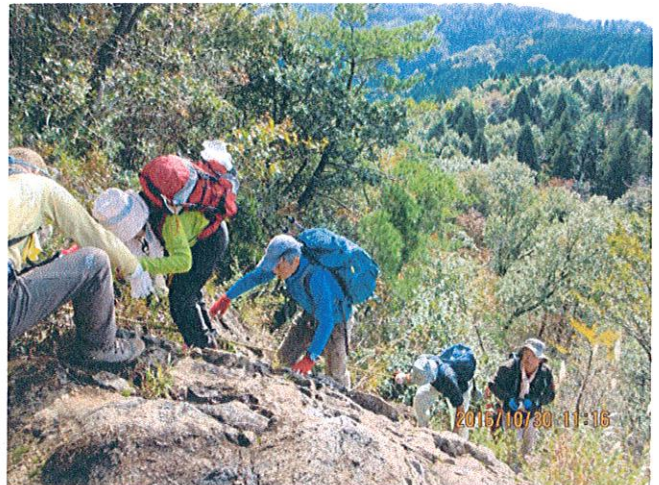
10分ほど歩いて、城跡登山口へ。そこにはステンレスの立派な箱型ケースに無料の地図が。思わずみんな手に取って、「城跡まで10分」に惑わされて、リュックを置いて行くことに。急登で悪道で、城跡は藪と森で覆われ、わかりにくい。時間は倍以上かかる。さんざんでした。

気を取り直して、すぐ横の林道を5分ほど歩き、登山口へ。9時45分ごろようやく登山開始。この登山道もあまり整備されておらず、道を確認しながらの山行。1時間ほど登ると、岩場が。「くさりがあるなら大丈夫！」の立田さんの声でそうかと思ってしまう私。スリルのある岩場ですが短いので大丈夫でした。

岩場の上は見晴らしがよい。さらにそこから30分ほど登ると池が。後から分かったのですが、池まで林道を利用して車で来れます。初心者向けロッククライミングの岩場があり、その日も数人ロッククライミングの練習をしていました。

そこから頂上までさらに30分ほどとか。相変わら

ず、なんとなくわかる道を歩き、頂上に着いたのは11時40分ごろ。すぐに、伴藤さんが豚汁の用意、我々以外に人はおらず、ゆったりランチタイム。個々



に用意してきたランチと豚汁とコーヒーと甘味をおいしくいただく。いつもそうですが、食べてしまうと下りようとなり、証拠写真1枚だけとり、下山開始が12時20分ごろか。すぐ池のところへ。池を一周して下ることに。私は登ってきた道を下っていると思って歩いてきた。しばらく下ると、道がわからない。スマホで位置確認。リーダーが送電線横の下を下るのがよいと。送電線を確認して、道を探す。歩きやすい道が見つかる。尾根歩きで快適。沢のほうへ行っていたら、大変なことになるところであった。低めの山ほど迷いやすい。最後、急な道を下りきると舗装道路。林道かと思いきや、駐車場に近い道に一気に下りた模様。14時半ごろ駐車場へ。

10分ほど車を走らせ、里の湯温泉へ。お風呂に入ると疲れが取れ、気分もさっぱり。15時半に温泉を出発、福井には17時ごろ戻る。

我々と同じ日に嶺南に近い滋賀県の百里ヶ岳で福井県在住の女性3人が遭難のニュース。ありうろと思いましたが。翌朝発見、3人とも無事で良かったです。

### 「編集後記」

#### 趣味登山

あしHCにお世話になり10年、編集係をさせてもらい6年、こんなにも長続きするとは思っていません。山のかかわり方を学ぶと共に、人生の方向性も導いてくれていると。山行参加者も10名を超す事が多くなっている。最近は事故の報告もちらほらと・・・自然の景色は変わらないが年齢は確実に上がっている。気を付けて下さい。僕もどこかに行くと忘れ物や落し物があるかなあ^^;